



入場者検温



手の消毒&amp;受付

令和2年8月16日(日)第31回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会「ペタンク競技大会 決勝トーナメント」が三島市長伏運動公園内の浄化センター広場で開催されました。

なお、当大会は7月25日(土)伊豆の国市「韮山運動公園多目的広場」において開催されましたが、予選リーグ終了間際に大雨で中断され、決勝トーナメントが延期されていました。

今回の決勝トーナメントには、交流の部より9チーム、予選の部より8チームの参加で試合が展開されます。

競技場内に入ると、財団職員さんにより入場者全員を対象に検温します。そして提出用紙に氏名、団体名、体温を記入し受付に提出、手の消毒後入場可能となります(写真上左右)。



事務局 古屋さん



審判団の競技開始合図

静岡県ペタンク連盟事務局の古屋均さんによる注意事項説明(写真上左)。そして審判団による開始の合図とともに競技開始です(写真上右)。

予選の部、決勝トーナメントで優勝チームは、令和3年10月開催の「ねんりんピック岐阜大会2021」に出場の権利が得られます。



競技開始1



競技開始2

対戦方式は、トリプルスで3人対3人、持ちボールは1人2球です。ペタンク競技とは→目標球(ビュット)に、ボール(金属製の球)を投げ合って、相手より近づける事で得

点を競うものです。相手のボールに当ててはじき飛ばしたり、味方のボールを押しように当てたりして、ビュットに近づけることもできます。また、逆にビュットに当てて味方のボールに近づけることもできます。



本部テント1



本部テント2

午前9時から競技開始予定でしたが、少しでも暑さを避けるため午前8時30分からのスタートに変更です。本部テント内には冷たい飲料水と紙コップも用意されています。会場内の外気温、早くも30℃を超えています…小まめに水分補給をし、熱中症には十分注意しましょう！



秋山さん1



秋山さん2

今大会参加選手、女性最高齢者の伊豆の国市「吉田クラブ」所属の秋山喜美代(90)さんです。笑顔が大変若々しく爽やかな方です。そして背中には伊豆の国市、世界遺産、韮山反射炉PRのユニホーム姿です(写真上左右)。



宮川さん



宮川ご夫妻とミッシェルさん

今大会参加選手、男性最高齢者の裾野市「青峰会B」チーム所属の宮川静夫(82)さんです。「青峰会B」チームは宮川静夫さんと奥様の宮川睦美(82)さん、そしてペタンク競技発祥の地フランス出身、コンピエ ミッシェル(77)さんの3名です。また宮川静夫さんは静岡県ペタンク連盟の顧問であり、C級審判員、初級指導員の公認資格をお持ちで、ペタンク競技発展に寄与されています(写真上左右)。



休憩タイム1

前半の競技を終え、参加者全員一斉の休憩タイムです。皆さん木陰に入り、水分補給と、エネルギー補給と、ソーシャルディスタンス…会話で盛り上がっています(写真上左右)。



休憩タイム2



土手和田Dチーム



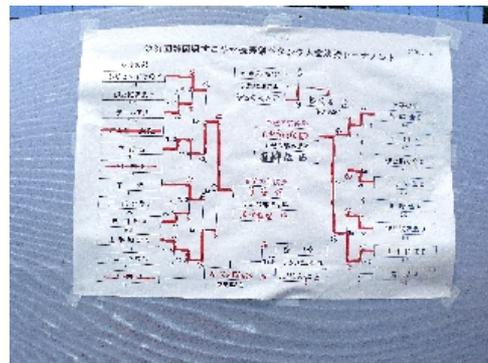
青峰会Bチーム

予選の部で決勝戦に勝ち進んできた2チームは、伊豆の国市「土手和田Dチーム」。傳昭治(81)さん、藤井孝俊(79)さん、鈴木清子(76)さん(写真上左)と、裾野市「青峰会Bチーム」。先ほど紹介の宮川静夫(82)さん、宮川睦美(82)さん、コンビエ ミッシェル(77)さんです(写真上右)。

「ねんりんピック岐阜大会2021」に出場の権利を得るため、チームメイトと声を掛け合いながらの熱戦が繰り広げられています。



交流の部 決勝



決勝トーナメント結果

交流の部で決勝戦に勝ち進んできた2チーム、「立花台チーム」と「土手和田Aチーム」の対戦です(写真上左)。

そして…第31回静岡県すこやか長寿祭パタンク大会決勝トーナメント、すべての対戦が終了しました(写真上右、結果表)。

交流の部、優勝は伊豆の国市「立花台チーム」長島和子さん、山下ヨシ子さん、渡辺五郎さんです。素晴らしいチームワークでした、おめでとうございます。



予選の部 準優勝チーム

予選の部、準優勝は「裾野市青峰会Bチーム」です(写真上左)。



予選の部 優勝チーム

そして「ねんりんピック岐阜大会2021」に出場の権利を得た優勝チームは、伊豆の国市「土手和田Dチーム」の皆さんです(写真上右)。おめでとうございます。ねんりんピックでのご活躍を、お祈りいたします。

大変暑い中、静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会「ペタンク競技大会」決勝トーナメント、無事終えることができました。選手の皆さん、そしてスタッフ・運営役員の皆様方、お疲れ様でした。

取材：中伊豆地区担当 生きがい特派員 安藤 智章